

「青少年のための科学の祭典 2016」に出展！！

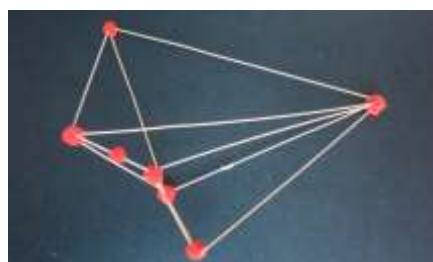
平成28年9月3日（土）、4日（日）、青少年科学館で行われた「科学の祭典」に出展し、部員12名が参加しました。昨年度は折り紙をテーマにしましたが、今回は数学と地学分野を融合した“3-D星座立体にチャレンジ！”のタイトルでの出展です。

北斗七星といえばひしゃくの形ですが実際には空間上に散らばっています。これを立体にすることで星と星の位置関係を実感してもらおうという内容です。材料に使う竹ひごとモールを一定の長さに切りそろえ、3000本以上用意するのに1週間かかりました。

来場した多くの小中学生の子どもたちに、科学の楽しさを体験してもらい、準備の疲れも吹き飛びました。



縮尺率 2 光年毎 1cm の完成立体



地球の位置から見るとひしゃく形



2日間に渡るブース出展での来場者への説明